

令和7年度 津島市国民健康保険保健事業の実施状況について

資料 1

(事業1) 特定健康診査

事業内容	評価指標	目標値 令和 11年度	令和 6年度	令和 7年度	対前年度比較	令和7年度の主な取組事項
【周知】 ○対象者全員に受診券の送付 ○広報紙及びホームページで周知 ○公共施設や医療機関等でポスター掲示 【勸奨】 ○人工知能を活用し、対象者の特性に合わせたメッセージで効果的な受診勧奨（はがき等）を実施する。（令和2年度より実施） 【その他】 ○日曜日に集団健診を実施する。 ○特定健診・がん検診等を同時に受診できる集団健診を実施する。 ○個別健診の受診機会を逃した方に受診できる機会を提供する。	アウトプット	受診率（全体） （法定報告値）	53.0%	47.4%	44.4% （* 令和7年12月末現在の実績値）	・特定健診の周知方法として、商工会議所の会報誌に掲載、市内医療機関、市内商業施設、市内公共施設にポスター掲示、民生委員を通じてのチラシ配布 ・かかりつけ医から通院患者に健診の受診を促進してもらうための受診勧奨チラシを作成し、医療機関に配布 ・人工知能を活用した受診者のタイプに合わせた特定健診受診勧奨はがきの送付（1回目：7月（1種類）2,900通、2回目：8月（7種類）4,832通、9月（2種類）5,864通） ・SMS（ショートメールサービス）を活用した特定健診受診勧奨メールの送付（1回目：7月112通、2回目：8月116通、3回目：9月186通） ・特定健診とがん健診の同時実施（セット検診）
		受診率（40代） （法定報告値）	30.0%	25.1%	24.4% （* 令和7年12月末現在の実績値）	
		受診率（50代） （法定報告値）	38.0%	34.5%	31.2% （* 令和7年12月末現在の実績値）	
	アウトカム	メタボ該当者の割合 （法定報告値）	23.9%	25.9%	27.6% （* 令和7年12月末現在の実績値）	
メタボ予備軍の割合 （法定報告値）		12.0%	10.8%	11.5% （* 令和7年12月末現在の実績値）		

* 令和7年度の法定報告値が令和8年11月頃に分かるため、法定報告値による単純比較はできない。

(事業2) 特定保健指導

事業内容	評価指標	目標値 令和 11年度	令和 6年度	令和 7年度	対前年度比較	令和7年度の主な取組事項
【周知】 ○特定保健指導対象者に毎月利用券を発送する。 【勸奨】 ○健診結果説明時に該当者にチラシを配布する。 ○電話での利用勧奨を行う。 【その他】 ○案内通知で本人の検査値を保健指導判定値・受診勧奨判定値と比較できるようにする。 ○集団健診時に当日の健診結果から対象となる者に初回面接の分割実施を行う。	アウトプット	実施(終了)率 （法定報告値）	24.0%	14.6%	2.6% （* 令和7年12月末現在の実績値）	・保健師による電話勧奨を利用券発送後に毎月（8月から1月まで）実施 ・電話勧奨にて連絡がつかない場合、訪問により利用勧奨または保健指導を実施 ・利用券発送時に当該年度健診結果を記載した利用勧奨通知の送付 ・集団健診実施当日の健診結果で特定保健指導対象者に初回面接を実施
	アウトカム	対象者減少率 （法定報告値）	18.0%	13.0%	27.1% （* 令和7年12月末現在の実績値）	
		保健指導による対象者の減少率 （法定報告値）	26.0%	22.7%	28.6% （* 令和7年12月末現在の実績値）	

* 令和7年度の特定保健指導終了率の法定報告値が令和8年11月頃に分かるため、現時点での利用率。

(事業3) 糖尿病性腎症重症化予防（受診勧奨）

事業内容	評価指標	目標値 令和 11年度	令和 6年度	令和 7年度	対前年度比較	令和7年度の主な取組事項	
【周知】 ○医師会等へ情報提供や協力依頼を実施する。 【勸奨】 ○対象者に受診勧奨通知を発送する。 【その他】 ○アンケートで医療機関の受診状況を確認し、受診が確認できない者に対して訪問又は電話で勧奨する。	アウトプット	受診勧奨の必要な者のうち受診勧奨を実施した率	100%	100% (17人)	100% (2人) (令和7年12月末時点)	維持	・市内対象医療機関を訪問し、事業についての説明及び協力依頼 ・対象者に受診勧奨通知を送付、返信用封筒にて受診状況の確認を行い、返信がなかった者に対して電話や訪問による確認や再勧奨を実施 ・海部地区・津島市連絡調整会議を開催予定（令和8年2月）
	アウトカム	勧奨後の医療受診率	85.0%	70.6% (17人中12人)	100% (2人中2人) (令和7年12月末時点)	増加	
		HbA1c 8.0%以上の者の割合	1.2%	1.7% (3,742人中65人)	1.3% (3,630人中46人) (令和7年12月末時点)	0.4ポイント減少	

(事業4) 糖尿病性腎症重症化予防(保健指導)

事業内容	評価指標	目標値 令和 11年度	令和 6年度	令和 7年度	対前年度比較	令和7年度の主な取組事項	
【周知】 ○医師会等へ情報提供や協力依頼を実施する。 【勧奨】 ○医療機関から対象者へ保健指導の案内を行い、市へ紹介してもらう。	アウトプット	保健指導参加者の割合	100%	0%	0% (令和7年12月末時点)	—	<ul style="list-style-type: none"> 市内対象医療機関を訪問し、事業についての説明及び協力依頼 海部地区・津島市連絡調整会議を開催予定(令和8年2月)
	アウトカム	保健指導参加者の検査値の変化 (改善・維持の割合)	100%	0%	0% (令和7年12月末時点)	—	

(事業5) 後発医薬品利用差額通知

事業内容	評価指標	目標値 令和 11年度	令和 6年度	令和 7年度	対前年度比較	令和7年度の主な取組事項	
○一薬剤当たり200円以上差額がある者に年2回(5月・11月)に差額通知を送付する。 ○後発医薬品希望シールを配布し、啓発を行う。	アウトプット	後発医薬品差額通知発送率	100%	100%	100%	維持	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年5月、11月に送付
	アウトカム	後発医薬品使用率	86.5%	88.1%	90.7% (令和7年12月末時点)	2.6ポイント増加	

(事業6) 重複服薬訪問指導

事業内容	評価指標	目標値 令和 11年度	令和 6年度	令和 7年度	対前年度比較	令和7年度の主な取組事項	
○重複服薬の啓発を行う。 ○3か月連続して、1か月に同一薬剤または同様の効能・効果を持つ薬剤(高血圧、脂質異常症、糖尿病、高尿酸血症、脂肪肝、動脈硬化症、睡眠障害)を2以上の医療機関から処方されている者に訪問等で保健指導を行う。	アウトプット	重複服薬該当者へ通知した割合	100%	100% (1人)	— % (該当者なし) (令和7年12月末時点)	—	<ul style="list-style-type: none"> 通知発送後、電話・訪問にて保健指導を実施 津島市薬剤師会へ被保険者に対しお薬手帳について「1冊にまとめること、受診の際には持参すること」を推奨していただくよう協力依頼
		重複服薬該当者の指導参加率	100%	100% (1人)	— % (該当者なし) (令和7年12月末時点)	—	
	アウトカム	重複服薬該当者の服薬行動改善率	100%	0%	— % (該当者なし)	—	

(事業7) 特定健診前世代健康診査

事業内容	評価指標	目標値 令和 11年度	令和 6年度	令和 7年度	対前年度比較	令和7年度の主な取組事項	
35歳から39歳を対象とした健診で、検査項目は特定健診に準じたもの。 また、検査値が特定保健指導の基準値を超える者に対し、保健指導を実施する。 【周知と勧奨】 ○特定健診前世代健康診査の周知を行う。 ○健診対象者に通知による個別勧奨を行う	アウトプット	特定健診前世代健診受診率	16.0%	15.9%	13.2%	2.7ポイント減少	<ul style="list-style-type: none"> 市広報紙及びホームページで募集告知後、対象者全員(355人)に受診勧奨通知を送付 集団方式による健診実施(8月)、47人受診 健診実施当日の健診結果で基準値を超えるものに対し、保健指導を実施
	アウトカム	40歳の特定健診受診率	25.0%	29.4%	35.4% (令和7年12月末時点)	6.0ポイント増加	

(事業8) 腎臓病予防の栄養講座

事業内容	評価指標		目標値 令和 11年度	令和 6年度	令和 7年度	対前年度比較	令和7年度の主な取組事項
(健康推進課) ○慢性腎不全リスク者該当者に教室や相談事業への利用勧奨を実施する。	アウトプット	受講勧奨の割合	100%	100%	100%	維持	・令和7年度特定健診を8月までに受診し、慢性腎臓病（CKD）ステージ3bに該当する22人に重症化予防の啓発とあわせて、栄養講座の受講勧奨を実施。 ・市広報紙で募集告知。
		受診勧奨者のうち参加した割合	35.0%	20.0%	22.7%	2.7ポイント増加	
	アウトカム	栄養講座参加者のeGFR値の状況（改善・維持の割合）	100%	参加者 15 人の R7 健診結果 ・改善 3人 ・維持 8人 ・悪化 1人 (改善・維持の割合 91.7%) ・未受診 3人	参加者 12 人 R8 健診結果届き次第記載		